'anasonic

取扱説明書

住宅用照明器具(ブラケット)

保管用

施工説明付き

品番 HEW1164F

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

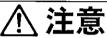
必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいだだく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

■器具を改造したり

部品交換をしない

■異常を感じた場合、 速やかに電源を切る



異常状態が収まっ たことを確認し 販売店または別紙 必ず守る お客様ご相談窓口 にご相談ください。



火災•感電•落下 によるけがのお それがあります。

分解禁止

■布や紙などの燃えやす いものをかぶせない



火災のおそれが あります。

禁止

■照明器具には寿命があります。設置して10年 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・ 感電・落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき 自主点検してください。

■本体の取り外しは 工事店・電器店に 依頼する



本体の取り外し には資格が必要 です。

必ず守る

■ランプ交換、 お手入れの際は、 電源を切る



通電状態で行う と感電の原因と なることがあり

必ず守る ^{ます。}

■点灯中や消灯直後の ランプやその周辺に さわらない

やけどの原因と なることがあり ます。

接触禁止

■温度の高くなるものを 器具の真下に置かない



器具の真下に ストーブなどを 置かないでください。 火災の原因となる ことがあります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属 ランプ
AC100V	50/60Hz共用	7W	D10形パルックボールプレミア蛍光灯(E17)

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

数生

■器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う



取り付けに不備があると 火災・感電・落下によるけがのおそれが あります。

必ず守る

■器具表示の指定方向に取り付ける



指定方向以外に取り付けた場合、 火災・感電・落下によるけがのおそれが あります。

必ず守る

■交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電の おそれがあります。

必ず守る

■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に 差し込む



差し込みが不完全な場合 火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

■次のような場所には取り付けない



火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

- 傾斜した場所
- 補強材のない薄い面 (ベニヤ板や石膏ボードなど)
- ・浴室などの湿気の多い場所や屋外
- ●この器具は壁面取付専用です。
- ●この器具は非防水です。防湿、防雨型ではありません。

■メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの 木造の造営材に器具を取り付ける場合 は、器具の金属部と絶縁を取る

木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラ 必ず守るス、金属板とが電気的に接触しないように取り 付けてください。守らないと、漏電した場合、

火災のおそれがあります。

注意

■付属の梱包材は取り除いて使用する



そのまま使用すると、火災の原因となる ことがあります。

必ず守る

■天井面とは30cm以上はなす



必ず守る

被照射面の変色や火災の 原因となります。

30cm以上

■調光器と組み合せて使用しない



調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合せ て使用しないでください。火災の原因となるこ とがあります。

●調光器の取り外しが必要です。

施工前のご確認事項

■配線についてのご注意

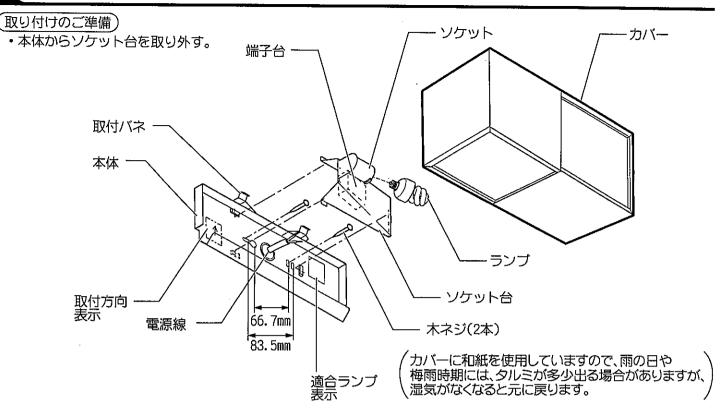
壁スイッチを設けることをおすすめします。 壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。

付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

口木ネジ (2本)

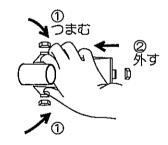




照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 本体からソケット台を取り外す



2 木ネジ(2本)で本体を取り付ける

- ・取付方向表示の方向に従って取り付けてください。
- •取付ピッチ:66.7mm、83.5mm

3 端子台に電源線を接続する

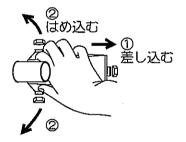
• 適合電線:WF φ1.6、φ2.0単線



器具の取り替え等で電源線 を外す場合は、マイナスドラ イバー等を解除穴に差し込 みながら電源線を引き抜く。

電源線にポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用の場合、表面の劣化を考慮し、端末部付近の絶縁体露出部を黒テープなどで保護してください。

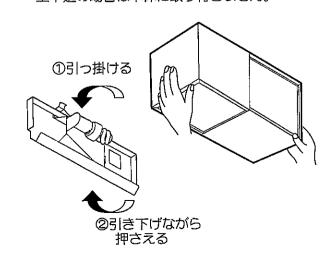
4 本体にソケット台を取り付ける



5 ソケットにランプを取り付ける

6 カバーを取り付ける

• 上下逆の場合は本体に取り付きません。



使用上のご注意

- ●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- ●点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。
- ●周囲温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。
- ●ランプのプラスチック部分は使用していると変色する場合がありますが、性能には影響がありません。
- ●器具の近くでは、テレビやエアコンなどの赤外線式リモコンが動作しにくくなることがあります。
- ●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ●ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すと ランプの寿命です。パナソニック製ランプをお求めください。
- ●ランプの種類は器具に表示しています。 **白熱灯は使用できません。**
- ●種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

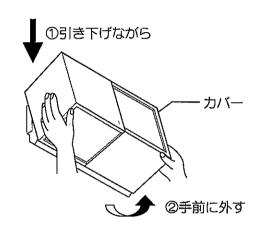
⚠警告

国違った和 ランプを使

間違った種類·ワット数の ランプを使用しない

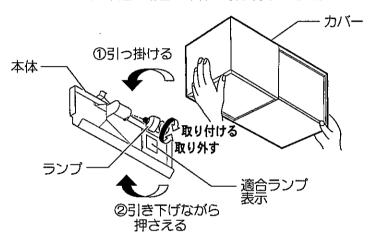
禁止 火災、感電のおそれがあります。

1 カバーを取り外す



2 ランプを交換し、カバーを取り付ける

・カバー上下逆の場合は本体に取り付きません。



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ●明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。 和紙部は、やわらかいハケやブラシで掃除してください。
- ●水分を含んだ布やシンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- ●カバーは汚れた手で取り扱わないでください。汚れの原因となります。
- ●和紙が破れた場合は、当社指定の和紙に張り替えてください。指定以外の和紙に張り替えると、火災、変色の原因となります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理·お取り扱い·お手入れなどのご相談は··· まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- ●修理は、「修理ご相談センター」へ!
- ●その他は、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書について

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

(ランプなどの消耗品は除きます。)

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間 の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 6年

この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打切り後 最低6年間保有しています。

注)補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

- ●保証期間中は、お買い上げの販売店まで、製品名、品番、お引き渡し日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理理させていただきます。
- ●保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
- ●修理料金は次の内容で構成されています。

|技術料||診断・修理・調整・点検などの費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック電工株式会社

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

インテリア照明事業部

Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008